

杉並出身のラグビー選手が大活躍

ユニバーシアード優勝を区長に報告しました

本日8月2日午後3時、杉並区出身のラグビー選手の平野優芽さん（日体大2年）と齊藤大朗さん（明大3年）が杉並区役所を訪れ、田中良区長にユニバーシアード夏季競技大会のラグビー競技（7人制）における男女同時優勝を報告しました。

第30回ユニバーシアード夏季競技大会2019は、イタリア・ナポリで開催されました。ラグビー競技（7人制）は、男女とも8チームが出場。現地時間の7月7日に、決勝トーナメントが行われ、男女とも初優勝を果たしました。その優勝に杉並区出身の選手が、大きく貢献しました。

女子チームの平野優芽（ひらのゆめ）選手は、杉並少年ラグビースクールでラグビーと出会い、現在は日本体育大学に在学中。本大会では主将を務め、金メダル獲得に大きく貢献しました。また、男子チームの齊藤大朗（さいとうひろあき）選手も杉並少年ラグビースクール出身で、今回の大会では持ち前の脚力を発揮し、金メダル獲得に貢献しました。



本日午後3時、平野選手と齊藤選手が揃って、区役所を訪れました。区役所の玄関には二人を祝福するため、来庁者や区職員などが拍手で出迎えました。その後、田中良区長を訪問。ユニバーシアード大会での優勝と来年に迫った東京2020オリンピック大会への意気込みを話しました。田中区長からは、「ぜひ、オリンピックを目標に練習に励み、大会での活躍、そして努力の成果を発揮できることを期待しています。」と激励の言葉がありました。



【問い合わせ先】

区民生活部オリンピック・パラリンピック連携推進担当 TEL 03-3312-2111（内線）3792